

設立40周年

シルバー かわごえ

第127号

令和2年(2020年)10月15日

公益社団法人
川越市シルバー人材センター
〒350-0824 川越市石原町2-33-13
TEL : 049 (222) 2075
FAX : 049 (222) 8973
URL : <https://webc.sjc.ne.jp/kawagoe/index>



女性限定の入会説明会

会員数の動き 5月末～8月末現在

	男	女	計	
R2/5月末	1690	634	2324	
入会	6月	13	11	24
	7月	6	3	9
	8月	9	7	16
退会	6月	25	7	32
	7月	10	8	18
	8月	9	4	13
R2/8月末	1674	636	2310	
増減	-16	+2	-14	

おもな内容

- 設立40周年を迎える …………… 2～3
- 10月は普及啓発促進月間 …………… 4
- 会報についてのアンケート …………… 5
- 女性限定の入会説明会 …………… 6
- 就業情報など …………… 7
- みんなのひろば …………… 8

就業相談会

10/22・11/5・11/26・12/3・12/24・1/7
午前9:00～11:30

毎月1日は安全就業の日

設立40周年を迎える

～40年間のあゆみ～

日付	項目
昭和55年10月1日	任意団体「川越市高齢者事業団」設立。会員数109名
56年7月15日	「事業団だより」創刊号
56年10月16日	市役所2階車庫棟から郭町に事務所を移転する
57年2月1日	小学生対象とした学習教室開講
58年10月27日	「社団法人シルバー人材センター高齢者事業団」名称変更
59年7月25日	会報「シルバーかわごえ」第1号発行
60年10月20日	設立5周年記念式典挙行、記念誌「事業団のあゆみ」
61年4月3日	三久保作業所兼倉庫（102㎡）開き ※平成20年2月返却
61年5月2日	観光案内班発足（会員15名）
61年10月1日	「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」改正
61年11月21日	事務局にコンピューター導入
62年2月	地域会員懇談会始まる ※現地区会議
平成2年10月25日	設立10周年記念式典挙行、記念誌「銀翔」
4年6月1日	小ヶ谷作業所開所（小ヶ谷保育園跡）
4年6月17日	「社団法人川越市シルバー人材センター」名称変更
5年4月1日	「リサイクル自転車再生事業」開始
7年3月28日	小ヶ谷老人憩いの家 竣工式（シルバーワークプラザ併設）
12年10月30日	設立20周年記念式典挙行 記念誌「シルバー小江戸」
14年10月17日	全国優良シルバー人材センターとして表彰される
15年10月25日	川越産業博覧会に初参加（25～26日）
17年11月30日	設立25周年記念誌「シルバー小江戸」特別号刊行
18年4月1日	正会員の年度会費を600円から1200円に引き上げる
18年5月	中長期計画スタート
20年2月12日	石原町に事務所を移転する
22年10月8日	設立30周年記念式典挙行 記念誌「シルバー川越」
23年5月	第2次中期5ヵ年計画スタート
24年4月1日	「社団法人」から「公益社団法人」へ移行する
25年9月6日	第1回入会5年次研修会を開催する
25年10月17日	川越まつり前の清掃ボランティア活動を初めて実施する
26年1月15日	「シルバーかわごえ」第100号発行
27年1月5日	中原町に情報館がオープンする ※平成28年3月に閉館
28年4月1日	第3次中期5ヵ年計画スタート
28年4月1日	事務費率の引き上げ（7%⇒8%）
28年5月23日	観光案内グループ結成30周年「記念講演・座談会」開催
29年4月1日	正会員の年度会費を1200円から2000円に引き上げる
29年9月1日	入会者累計1万人達成
30年4月1日	正会員の年度会費を2500円に引き上げる
30年11月8日	初の出張入会説明会をウエスト川越で開催
30年12月20日	観光ガイドグループが県のおもてなし大賞特別賞受賞
令和元年4月1日	公共的業務 就業継続可能期間の見直し
元年4月1日	学校用務員派遣業務開始（武蔵野小・泉小・牛子小）
2年4月1日	学童保育補助派遣業務開始

川越市シルバー人材センターは、昭和55年10月1日に、高齢者が長年にわたり培った知識や技能を活かし、地域社会の発展に貢献することや自らの生きがいを求めることを目的に、任意団体「川越市高齢者事業団」の名称で、県内6番目の団体として発足し、この10月1日で設立40周年を迎えました。

当センターの40年の歴史を顧みますと、昭和58年10月には法人設立し、平成24年4月には公益認定を受けて、公益社団法人として現在に至っております。

設立時には、会員数109名で、シルバー人材センター名で、シルバー人材センター

に対する法整備もされていない中、マニュアルもなく試行錯誤の中で事業運営でした。その後、昭和61年に「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正されて、その中にシルバー人材センターが明記され、法的に認知される団体となりました。この40年間は、バブル経済の崩壊や、リーマンショック等の社会情勢の影響を受けながらも直近の令和元年度末には会員数2、366名、契約金額が9億9千8百万円へと発展してまいりました。

今日、新型コロナウイルスが世界的に感染拡大し、我が国でも社会活動や、経済活動に大きな影響が出ております。

当初の計画では、設立40周年を祝う記念式典を11月18日に開催する予定でしたが、会員皆様の健康に配慮して取り止めることになりました。

少子高齢化が進む中、高齢者が就業により社会の発展に寄与していくことは、今後ますます重要になっていくものと思えます。次の節目の設立50周年に向け、魅力あるセンターになるよう会員皆様と共に事業を推進していきましよう。

（総務委員会 萩島）

記念誌発行と記念品

この度の川越市シルバー人材センター設立40周年にあたり、記念式典は取り止めました。記念誌は発行いたします。



設立40周年記念誌

また、記念誌と記念品は、在籍する全会員に、この会報と一緒に郵送によりお届けいたします。



記念品のマルチケース

なお、記念品は、当センター会員が川越唐棧を使って作製したマルチケースです。

功労のあった事業所などを表彰

設立40周年にあたり、企業及び会員の表彰を行いました。表彰対象は、表彰の基準日とした令和2年4月1日現在、直近10年間で、契約実績額の高い上位10企業、15年以上在籍し、令和2年10月1日までに80歳以上となる継続して10年間の就業実績がある業績が顕著な会員61名、特別会員2名及び役員として事業の発展に寄与し、その業績が顕著なもの11名です。

表彰者のお名前は、この紙面には掲載できませんので、設立40周年記念誌に名簿を掲載いたしました。また、功労のあった10企業は、次の通りです。

- 株式会社ニチレイフレックス シュプロセス 川越センター様
- 彩裕フーズ株式会社様
- 学校法人尚美学園 尚美学園大学様
- 株式会社セキチュー川越南古谷店様
- 埼玉医科大学総合医療センター様
- 学校法人星野学園 星野学園小学校様
- 学校法人西友 若菜事業部 埼玉工場様
- 合同会社西友 若菜事業部 東武バスウエスト株式会社様
- 東武バスウエスト株式会社様
- 興和物産株式会社様
- 東洋エアゾール工業株式会社 川越工場様

市長・議長に要望書提出



市長に要望書を提出



議長に要望書を提出

令和2年6月25日開催の全国シルバー人材センター事業協会定時総会において、「人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望」が採択されました。これは、我が国においては、人口減少、少子高齢化が進展し、人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められる中、シルバー人材センターの果たす役割はますます大きなものとなることから、支援を行政機関に要請する決議文です。これを受けて、当センターは、8月19日（水）に川合善明市長、並びに片野広隆議長へ、直接要望書をお渡しして支援をお願いしました。

10月は普及啓発促進月間

「コロナに負けるな」

百年に一度あるか無いかといわれる新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの働き方や生活まで変えてしまっています。

当センターもその影響を受け、3月から5月まで、多数

の職場で就業が一部縮小や休業に追い込まれました。また、感染拡大防止の観点から定時総会等の会議や研修会、催し物等も参加者の人数制限をしたり、ふれあい夏祭り・ふれあいフェスティバル（作品展）、設立40周年記念式典などはやむなく中止となりました。



写真は昨年の清掃ボランティア（出発式のもよう）

そんな厳しい状況の中ではありますが嬉しいことがあります。それは約2千3百余人の会員の皆様が一人もコロナに感染されていないという素晴らしい事実です。

さて、10月は普及啓発促進月間です。当センターでは中期5カ年計画の最終年を迎えました。その大きな柱に「会員の増強」を掲げて、普及啓発活動を実施しています。具体的には、市広報への掲載、公共施設へパンフレットの配置や、10月恒例の清掃ボランティアの実施です。

今年度も毎月実施している入会説明会を、利便性等を考慮して7月から10月の間は、出張して実施しました。

この数年、会員数が減少傾向にあります。退会理由としては、高齢化にともなう本人の病気や家族の介護等、或いは希望する仕事がないなどの理由です。

センター事業の充実・拡充には、健康で働く意欲があり、社会のために役立ちたいという人材が必要です。

会員の皆様には一人一声運動にご協力いただき、一人でも多くの仲間を増やしていただきますようお願いいたします。

コロナに負けるな！

（広報委員会 中村）

各地区で出張就業相談会

大東市民センターにて7月20日（月）9時から11時30分まで、大東地区及びその周辺の未就業の方を対象に就業相談会を実施し、7名の方が熱心に相談されました。



出張就業相談会

今後は、左記の日程で出張就業会を予定しております。

（就業対策委員会 矢野）

今後の出張就業相談会の予定

第2回出張就業相談会

芳野・古谷、南古谷地区
日時 10月22日（木）9時～11時30分
会場 東部地域ふれあいセンター

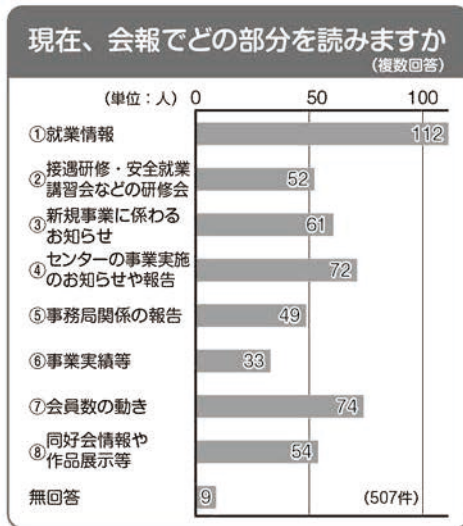
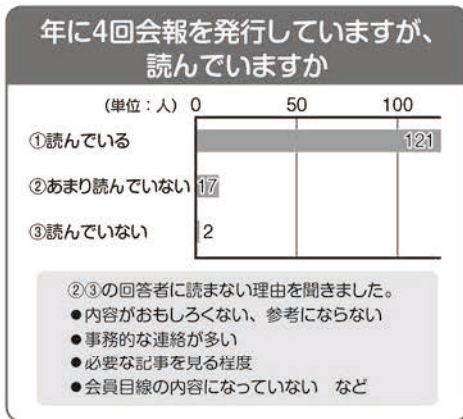
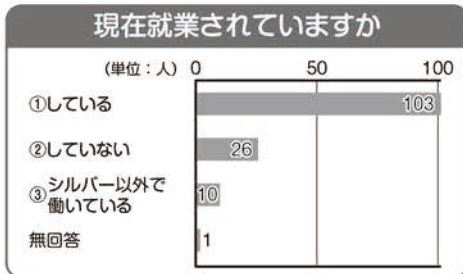
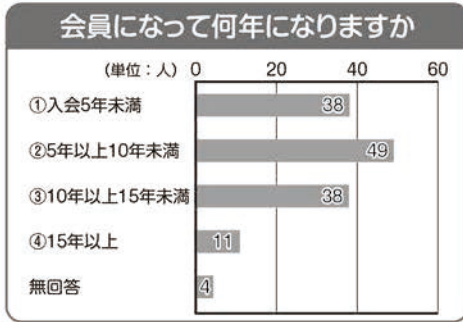
第3回出張就業相談会

高階、福原地区
日時 11月10日（火）9時～11時30分
会場 高階市民センター

予約は不要です。未就業者の方、就業における相談など皆様のお越しをお待ちしております。

広報委員会

会報についてアンケート実施



「シルバーかわごえ」が発行され、今回で127号になります。

その間、会員の皆様への情報提供として、就業情報はじめ、センター事業・講習会・研修会などお知らせしてまいりました。

しかし、近年会報が形式化してきているなどの理由により、よく読まれていないのではないかと懸念しております。今後の紙面づくりの参考にするため、このたび、各地域班より無作為に選出した地区長・班長及び会員の皆様200名にアンケートを実施しました。その結果140名(70%)の回答をいただきました。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

今後取り上げてほしい内容

- 就業情報
- 職場紹介、また単に職場紹介するだけでなく就業内容などの情報や職場の生の声(経験談など)を取り入れてほしい
- 職場で発生したクレームの内容、それに対するセンターの対応及び会員への教育(接遇研修)状況を就業時や就業途上での事故などの事例を知りたい
- 同好会(サークル)の紹介や活動内容を知りたい
- 会員の苦勞話(失敗談など)や会員の声
- 職場で発生したクレームの内容、それに対するセンターの対応及び会員への教育(接遇研修)状況を就業時や就業途上での事故などの事例を知りたい

ぜひ検討してほしい事項

- 80代、90代でも元気で働いている方の紹介
- 硬い記事だけでなくおもしろい内容のものや、クイズ、パズル、楽しい話など
- 他の市町村のシルバー情報
- 川越市の紹介(グルメ、名所など)
- 今のままで満足している件数の多い順に記載しました。
- 特に問題はない。毎号感謝何年もの積み重ねで改善(刷新)されてきている。今まで通りでよい
- 写真を多く入れてほしい
- 視線から目を引くように、カラー化してほしい

まとめにかえて

紙面の関係があり、アンケート結果と、主観ご意見の掲載となりました。寄せていただいたご意見については、ホームページに掲載します。

総評として、会員の皆様が会報に望むことは「会員のための会報」であり、職場での経験・苦勞話等、会員の生の声を期待されていると感じました。

今後の紙面づくりに活かしてまいりたいと思います。

- 白黒でよいので、会員参加のページをふやしてほしい
- カラー化にコストをかけるより定期的にアンケートを行い、次の会報の参考にしたい
- 文字を大きくしてほしい
- インターネットの活用
- 規則(規約)の変更は、目立つ場所にしてほしい
- 会報なので、形式化、定形化するのやむを得ない
- 訃報のお知らせは必要ない
- 発行回数についての増減

女性委員会

女性限定の入会説明会

今回の出張説明会は利便性の良い「ウエスタ川越」で行われ、16名の参加がありました。お土産の手作りストラップ「無患子」は、病・災難除けのお守りとして大変好評でした。

DVDによるピンポイント視聴後の説明、質疑応答で予定時間いっぱいとなり、その後も質問が続きました。



女性限定の入会説明会

参加された多くの女性の入会を、お待ちしております。
(女性委員会 斉藤)

十若会

記念品製作に励む

「シルバー設立40周年記念」に、全会員に贈る記念品作りを十若会が依頼され、メンバー総出で7月より製作に取り組みました。

会員の皆様にいつまでも愛用していただける「マルチケース」が9月までに2400個出来上がりました。材料は、幕末から明治にかけて一世を風靡した川越の織物「川越唐棧」を使っています。

「十若会」始まって以来の大仕事でしたが、わからないところは教え合い、協力し合って、暑さやコロナにもめげず全員で三カ月間頑張りました。それにより、今までの技術が一段とアップし、そし



十若会の記念品製作

て、メンバーの絆も一層深く結ばれました。完成した時のメンバーの笑顔が印象的です。(マスクで顔が隠れているのが残念ですが...) (十若会 鷲谷)

ハーブで季節の飾り物作り

日時 12月3日(木) 9:00~12:00 (1回目)
11:00~12:00 (2回目)
会場 シルバー人材センター(第2・3会議室)
持ち物 筆記用具・ハンドタオル・園芸用はさみ
募集人員 各16名
申込み受付 11月4日(水) 10時から 申し込み順
シルバー人材センター 049-222-2075



安全パトロール

安全パトロール コロナも熱中症も

安全委員会は8月26日(水)、一般家庭の植木の機械除草、新河岸駅第一自転車置場整理、マンション清掃を5名で訪問しました。

特に今年はコロナウイルス感染症対策や熱中症対策についても確認し、マスクと熱中症や、こまめな手洗い・水分補給等を就業会員と情報共有

しました。炎天下の中、さえぎるものがない植木剪定班や駐輪場班のみなさんは、適宜水分補給を欠かさないように注意を払い頑張っていました。

上半期の事故状況

令和2年度上半期は傷害事故が増加しています。

3件は転倒事故で、要因の一つに筋力や体力等の衰えが挙げられます。

転倒でケガや骨折をすると、治るまで体を動かさなくなり、ますます筋力等が低下し、要介護状態となる危険性が高い「フレイル状態」に陥ってしまいます。

センターでは、会員の皆様のフレイル予防のために健康管理教室を計画しております。実施日時は折込みチラシに記載してありますので、ご確認のうえ、積極的にご参加ください。

(安全委員会 山本)

事故状況

区分	令和元年度	令和2年度
傷害	1件	7件
賠償	5件	8件
計	6件	15件

9月末現在

募集 公共的業務

来る令和2年12月31日で就業満了会員のである業務について、次の要領で募集します。

- 1 募集業務 ※詳細は添付「就業情報一覧」を参照
- 2 募集期間 10月28日(水)～11月4日(水)まで
- 3 面談日 令和2年11月13日(金)
- 4 採否通知 面談後1週間以内
- 5 就業開始 令和3年1月1日以降の就業予定日から
- 6 応募方法 ①センター内に詳しい業務内容・人員・就業場所を表示します。

②希望者は内容を確認して、事務所にある応募用紙に記入し就業相談コーナーに提出してください。
 ※応募に際し、就業相談コーナー(9時～16時)を設けますので、不明な点はご相談ください。

緊急に欠員が出た場合

- ①募集掲示板・ホームページにてご案内します。
- ②応募者の中から、面談で決定します。

募集 民間業務

- センターの掲示板にて
- 別添「就業情報一覧」にて

シルバー人材センター会議室利用時のお願い

センターの第2・第3会議室をグループ会議や同好会活動などに貸し出してありますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、ご利用の際は、以下のとおりご協力をお願いいたします。

- 利用する方は、まず自宅で検温を行い、マスク着用でお越しください。
- 利用者を1会議室15名程度としてください。
- 会議室をつなげる場合は30名程度
- 換気を十分に行なってください。
- 開催時間はなるべく短時間

事務局職員の異動

- 昇格
 - 主任 森田 彩(前主事) 【令和2年10月1日付】
 - 主事 土屋 剛(前主事補) 【令和2年5月1日付】
- 主事 河東 秀実(前主事補) 【令和2年7月1日付】
- 退職 引地 政則(庶務係) 【令和2年9月30日付】

で終わるよう円滑な進行をお願いいたします。

●会議室の借用時間をお守りください。

●借用時に、センターで用意している「会議利用者名簿」の記入提出と、当日貸し出す検温計での再検温の実施をお願いします。

今後とも状況により貸し出しの制限やお願い事項が増える場合もございますので、あらかじめご了承ください。

地区会議の開催中止を決定

毎年2月頃に開催してきました地区会議を今回中止することとしました。

コロナ禍における感染拡大防止対策が続くなかでの事業活動において、新型コロナウイルスの収束が見えない中、各施設も利用定員が従来の半分程度とされており、3密を避けられる会場の確保が非常に厳しく、皆様の安全を考慮した結果、令和2年度の地区会議は中止と決定しましたので、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

事業実績 (契約金額) (単位:千円)

月別	R2/6	R2/7	R2/8
前年度	83,281	85,071	80,654
当年度	75,118	77,624	77,906
前年比	90.2%	91.2%	96.6%
累計	R2/6	R2/7	R2/8
前年度	245,500	330,704	411,304
当年度	199,837	277,461	355,367
前年比	81.4%	83.9%	86.4%

事業実績 (受注件数)

	R2/6	R2/7	R2/8
公共	75	71	75
公社公団	13	14	13
民間事業所	333	332	332
独自事業	5	4	5
一般家庭	185	176	167
派遣	38	32	36
計	649	629	628

計報

- 北川吉夫様(東 2班)
- 櫻井澄子様(南 4班)
- 丹 弘様(福原1班)
- 関口 崇様(福原2班)
- 元吉 繁様(大東4班)

ご冥福をお祈りします。

配分金支払日

- 9月分…10月26日(月)
- 10月分…11月25日(水)
- 11月分…12月25日(金)
- 12月分…1月25日(月)

みんなのひろば

写真 〈高階7班〉永井暉人

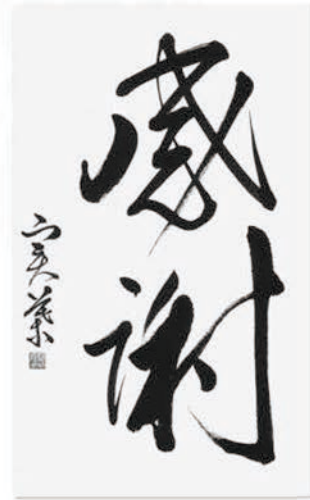


秋本番 (平林寺山門)

絵画 〈高階7班〉宮本秀治



書道 〈高階1班〉野坂三保子



絵てがみ 〈南4班〉斉藤八重子



民謡 尺八 令和会 新規会員募集

民謡尺八を楽しんでみませんか。初めての方を大いに歓迎します。尺八の音の出し方（吹き方）、譜面の見方、童謡・流行歌・民謡など順を追って稽古します。なお、尺八と譜面などは当会で準備します。

- ◆稽古日 月2回程度（曜日、時間などは調整します）
- ◆会費 月1000円

興味のある方は、下記までご連絡をお願いします。皆様からのご連絡をお待ちしております。
尺八（令和会）世話人 中里千之 連絡先 シルバー人材センター

同好会情報交換会開催

本年度の同好会情報交換会は、新たに発足した書道同好会を加え6団体の世話人が参加し、9月17日（木）にセンターにおいて開催しました。情報交換会では、日頃の活動状況の報告や各同好会の課題などの意見交換をしました。

現在、同好会へ加入している会員は132名です。会員数からしてまだまだ加入者は少ないです。センターの目的に、「生きがいの充実及び福祉の増進を図る」とありまことも普段の生活の充実につながります。

同好会活動については、ホームページにも案内を掲載しています。加入を希望する方はセンターまでお問い合わせください。

同好会名	氏名
歴史探訪	関口 寛
カラオケ	三浦 秀夫
ゴルフ	宮崎 尚一
詩吟(琥畔流)	早藤 順二
歌と楽器	網野 幹夫
写真	末次 豊
ボウリング	角本 久和
民謡尺八(令和会)	中里 千之
書道	大田 和久

作品募集

- ①募集内容
◎俳句 ◎川柳 ◎短歌
◎絵てがみ ◎スケッチ
◎写真（2L以下）
（公序良俗に反しない）
◆会報のご意見も
- ②締切日
◎11月末日 郵送可
1月発行号にふさわしい作品を募集します
- ③宛先
センター内広報委員会宛
- ④掲載
可能な限り掲載します。
広報委員会に一任を。
※作品は不返。コピーを。

編集後記

コロナ禍の中、猛暑とも闘った夏も終わり、もう秋です。澄んだ空の下、思い切り深呼吸したいものですね。さて、会報の裏表紙「みんなのひろば」のことですが、年々、作品を提供して下さる会員が少なくなっておりまして、今では定期的に出品してくれている会員に、お願いしているのが現状です。

写真・絵画・絵手紙・俳句・書道・詩または手記・紀行文など、何でもよいです。皆さんの作品披露の場として、会員の交流の場として、たくさん出品してくださいませ。よろしくお願いします。（浅川）